**バスによる富士五湖観光**

富士五湖地域には多様なバス路線網が用意されています。河口湖駅から出発する3色に分けられたバス路線は、観光客のニーズに合うよう設定されています。

**レッドライン**は、河口湖大橋の南端からその北側の河口湖自然生活館までは河口湖の湖岸に沿うように走っています。14番から17番停留所までの北東の岸に沿った地域にはオルゴールを展示している河口湖オルゴールの森美術館や、久保田一竹美術館など複数の博物館・美術館があります。レッドラインバスは、1時間に4本運行しています。

1時間に2本運行している**グリーンライン**では、河口湖の南岸に沿って西側に走り、冨士御室浅間神社を通り過ぎ、西湖の周囲を通り、のどかな青木ヶ原樹海を通り抜けます。西湖コウモリ穴へは45番停留所で、そして富岳風穴へは51番停留所でそれぞれバスを下車します。

**ブルーライン**は、本栖湖に戻る前に西湖を通り過ぎて精進湖の曲がりくねった北岸をたどってさらに西へと向かいます。86番停留所は子抱き富士ビューポイントで、パノラマ台は88番停留所から徒歩わずかのところにあります。ブルーラインバスは1時間に1本運行しています。

**富士吉田・忍野・山中湖周遊バス**は、河口湖駅から東方向に出発し、忍野エリアを通り抜け、忍野八海の前を通り、山中湖の周辺を巡って大きく1周します。

最後に、**富士山世界遺産ループバス**は、御師住宅や河口浅間神社などの史跡を通り過ぎながら録音ガイドで説明を聞くことができる70分間のコースです。